

## 播磨の昆虫 セミ分布資料

相坂 耕作

## はじめに

セミは昆虫のなかでも真夏の代名詞として知られるが、セミの縁起の良さは一般的にあんまり知られていない。

日本産32種のセミのうち16種が本土（北海道から九州まで）に分布している。そのうち播磨地方には13種が知られる。播磨地方も都市化が進み、自然がずいぶん破壊されていることは間違いない。

播磨地方における種ごとの分布等について概説ではあるが今回試みて、仮目録を作成してみた。和名（学名）および配列順は、林正美(1984)「日本産セミ科概説」にしたがった。残念ながら未調査の地域がかなり多く、データの不足はまぬがれないが、この点は今後の調査及び興味をもたれる諸氏の調査に委ねることとしたい。

## 播磨のセミについて

播磨地方には次の12種のセミが分布している。ちなみに

- ・ ニイニイゼミ *Platypleura kaempferi*
- ・ コエソゼミ *Tibicen bihamatus*
- ・ エソゼミ *Tibicen bihamatus*
- ・ アカエソゼミ *Tibicen esakii*
- ・ クマゼミ *Gryptotympana facialis*
- ・ アブラゼミ *Graptopsaltria nigrofuscata*
- ・ ハルゼミ *Terpnosia vacua*
- ・ エソハルゼミ *Terpnosia nigricosta*
- ・ ヒメハルゼミ *Euterpnosia ehibensis*
- ・ ヒグラシ *Tanna japonensis*
- ・ ミンミンゼミ *Oncotympana maculaticollis*
- ・ ツクツクボウシ *Meimuna opalifera*
- ・ チッチゼミ *Cicadetta radiator*

(1) ニイニイゼミ *Platypleura kaempferi*

兵庫県下、播磨各地の平地から市街地に向け普通にみられ、ときには低山地にも生息する。個体数も多く、6月ころから現れる。

《採集例》	1♂	13-VIII-1972	姫路市東山
	1♂	14-VII-1984	加西市北条町
	多数	07-VII-1985	赤穂郡上郡町黒石

(2) コエソゼミ *Tibicen bihamatus*

県下では標高800m以上のブナ林に広く分布し、播磨地方では米ノ山方面の山地にて生息するが個体数は少ない。

《採集例》	1♂	22-VIII-1993	宍粟郡波賀町坂ノ谷
-------	----	--------------	-----------

(3) エソゼミ *Tibicen japonicus*

高い山の林にすんでいるが特に多いとはおもわれない。マツ林やスギ林に多くすんでいる。姫路市の書写山方面に生息するとも聞くが定かではない。

《採集例》	1♂	05-VIII-1989	佐用郡佐用町
-------	----	--------------	--------

(4) アカエソゼミ *Tibicen esakii*

但馬側と接した播磨側で採集されている。米ノ山方面で個体数は少ない。兵庫県版レッドデータブックの絶滅危惧種に指定されている。

《採集例》	なし		
-------	----	--	--

(5) クマゼミ *Cryptotympana facialis*

南方系のセミで播磨地方では南部に多い。時々山側（北部）にみられるが極端に少ない。人の住む平地、市街地に多く成虫の発生は7～8月が多い。このセミが鳴くと大変暑くなる。

《採集例》	多数	05-VIII-1990	姫路市西延末
-------	----	--------------	--------

(6) アブラゼミ *Graptopsaltria nigrofuscata*

播磨各地に最も普通で平地、市街地にもみられる。7～8月に成虫は多く発生する。発生数はその年により、かなり変化があるようだ。

《採集例》	1♂	01-VIII-1985	加西市北条町
	多数	07-VIII-1985	赤穂郡上郡町黒石

(7) ハルゼミ *Ierpnosia vacua*

播磨各地に分布している。5～6月に多くみられる。アカマツ林に多くみられ、春に鳴くため一般の人はわからないが各地に多く鳴き声を聞く。

《採集例》 1 ♀ 09-V-1982 姫路市山田町藤ノ木

(8) エソハルゼミ *Terpnosia nigricosta*

ブナ林に多いセミである。播磨地方では氷ノ山など標高の高い山地にてみられるが少ない。

《採集例》 171♀ 23-VII-1993 宍粟郡波賀町坂ノ谷

(9) ヒメハルゼミ *Euterpnosia chibensis*

播磨地方では昔から加西市の普光寺裏山が有名で、加西市の天然記念物としてしられる。また宍粟郡安富町でも発見され平成2年、町の天然記念物として保護されている。平成3年佐用郡上月町櫛田でも発見され、赤穂郡上郡町からも知られる。また、神崎郡福崎町高岡、神崎郡神崎町、揖保郡御津町付近にも生息している可能性があるが、まだ調べていない。

《採集例》 172♀ 25-VII-1988 加西市坂本町

(10) ヒグラシ *Tanna japonensis*

播磨各地の低山地に多い。スギ、ヒノキの針葉樹や照葉樹林と共に多い。特に薄暗い湿った林が好きなので社寺林には多くみられる。

《採集例》 1 ♂ 30-VII-1985 加西市北条町  
1 ♀ 07-VIII-1985 宍粟郡波賀町道谷

(11) ミンミンゼミ *Oncotympana maculaticollis*

鳴き声から分布がよくわかる種類。低山地に多くみられる種類である。ヒグラシ同様うす暗いような湿った林が好きなのである。最近、海岸近くまで分布のひろがりを見せしており、鳴き声ですぐわかる。

《採集例》 1 ♀ 25-VIII-1986 加西市北条町  
1 ♂ 30-VII-1987 姫路市書写

(12) ツクツクボウシ *Meimuna opalifera*

平地、市街地に最も多いセミである。7～9月にかけてみられる。

《採集例》 1 ♀ 24-VIII-1993 姫路市大津区

(13) チッチゼミ *Cicadetta radiator*

低山地のマツ林に多いセミ。明るく乾燥した林が好きらしい。アカマツ林に多いが、ときおり燈下に飛んでくる。

《採集例》 1 ♀ 06-X-1982 姫路市飾磨区